

2022年11月号

運動会

あい寿の丘、南知多町デイサービスセンターで運動会が行われました。

南知多町デイサービスセンターでは、「動く輪投げ」、「ボール送り」、「どら取り競争」を行いました。特に盛り上がったのは、「どら取り競争」で、棒に吊り下げたどらやきを車いすに乗ったご利用者が、2人対抗で取りに行く競技です。どら焼きの他には、タワシが入っている袋もあり、思わず手に取ってしまったご利用者は、「あれ、タワシだったわ」と苦笑い。周りも笑顔になりました。ゆらゆら揺れるどら焼きを見定めて、袋をしっかりとつかみ、力いっ



ぱい引っ張るご利用者のお元気な姿を見て、うれしく感じました。

あい寿の丘では玉入れ競争を行いました。学校の運動会でやる玉入れとはちょっと違って職員が籠を背中に背負い、その中にご利用者が赤玉、白玉をがんばって入れていました。

あい寿の丘「コスモスツアー」

施設からすぐ近くにコスモスが満開に咲いたので散歩に行ってきました。

「久しぶりの外出で気持ちがすっとした」「次は食事をしに行きたいな」「濃いピンク色のコスモス初めて見たわ」「本当に綺麗に咲いてるし、天気も良くて気分がいいわ」などととてもうれしそうにされていました。



みなみ苑「ハロウィン手芸」

10月31日はハロウィンです。そこでみなみ苑では、可愛いカボチャの飾りを作りました。茶色いフェルトの生地を縫いながら「これ何だね?」「ハロウィンわからんけど、これでいいの?」と半信半疑ながら作って見えました。帽子を付けて完成すると「ああ、これね。最近テレビで見るね」「昔はこんなのなかったのにね」と分かった様子でした。



壁面作り「だるまさんがころんだ」

カラフルなお花紙をねじり、だるまの形に切った画用紙に貼りました。だるまの顔は、ご利用者にマジックで書いていただき、画用紙を切った眉と髭を選び貼り付けました。だるまの表情に一人一人の個性が出て、なんとも



愛らしいだるま達が出来上がりました。

壁面の中心には、目を見開いた大だるまがどっしりとかまえており、とても迫力があります。ご利用者から「南知多町の文化展で飾ってあったよ。色がきれいで見栄えがしてたよ」と教えてくれました。

ひだまり「大掃除」

ひだまりで一足先に大掃除をしました。ご利用者に窓ふきを手伝っていただきました。割烹着とタオルを付けて勇ましく出陣。若かりし頃の自分を思い出し懐かしくなっていました。大きな窓を拭くには大変でしたがやりがいがありました。ご利用者から「まだまだ手伝えるよ」とやる気十分な声が聞かれました。



そよかぜデイサービス「冬野菜」

そよかぜ農園で栽培していた夏野菜の収穫が終わり、冬野菜の時期になったので感染対策をして、ご利用者と一緒に近くのホームセンターへ苗の買い出しに行ってきました。ご利用者が好きな野菜・花の苗を選んでもいただきました。野菜ごとに区画を分け、買った野菜を植えていただきました。ご利用者の利用日に毎回水やりを行ってまいります。



そよかぜデイサービス「フットケア」

デイサービスのご利用中にフットケアを行っています。オイルを使用し、ホットタオルで保温しています。毎日行うことで、浮腫が軽減してきました。ご利用者から「足が楽になって気持ちがいい」と好評です。

